

米国株式信用取引（2022年7月～）

2022年5月11日（水）

楽天証券株式会社

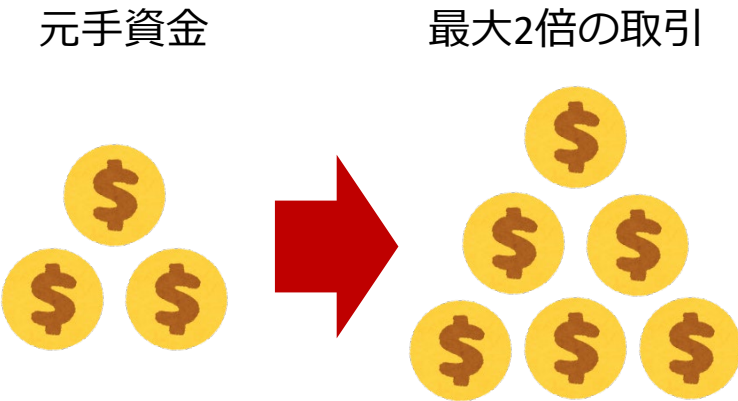
株式・デリバティブ事業部

紙田 智弘

2022年7月 米国株式の信用取引がスタート！

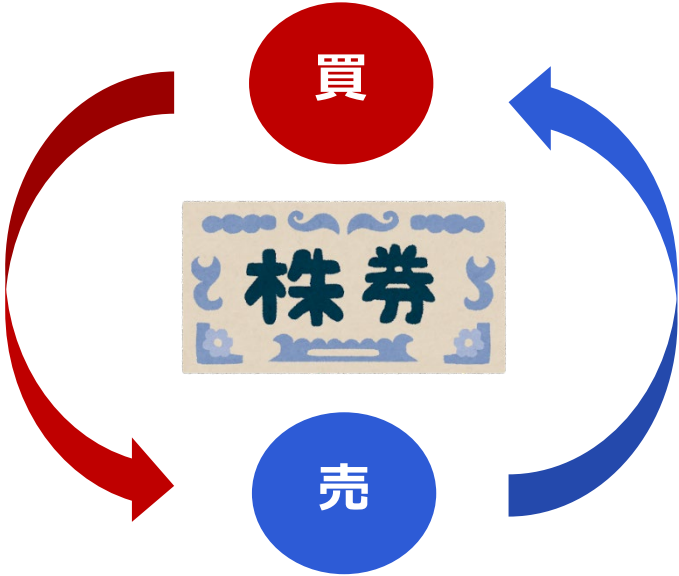
【信用取引を活用するメリット】

レバレッジ効果



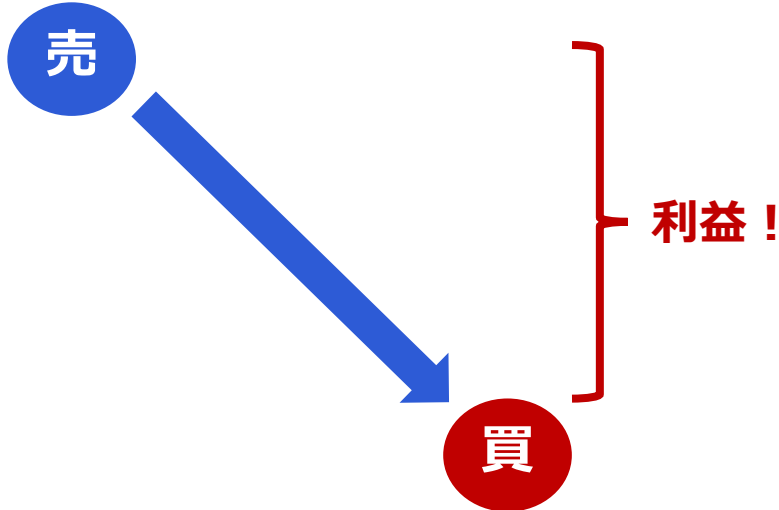
資金効率よく資産運用ができる
最低投資金額が大きい銘柄にも投資できる

1日に何度も売買可能



同一資金で売買を
繰り返すことができる

取引を「売り」から始められる



下落局面での利益
相場下落に備えたリスクヘッジ

米国株式信用取引の概要（制度）

	基本ルール（制度）
信用種類	一般信用（期限は各社が指定）
決済方法	米ドル建ての差金決済取引
税計算上の損益	日本円で計算
最低委託保証金	30万円相当以上の米ドル
利用可能な保証金	米ドル、日本円、代用有価証券（米国株式等各社が指定）
委託保証金率	50%（レバレッジ2倍）
最低委託保証金率	30%（追証）
対象銘柄	日本証券業協会のガイドラインを満たす銘柄のうち、各社が選定する銘柄

楽天証券の米国株式信用取引開始までのスケジュール（予定）

5～6月中（予定）
外国株式信用取引口座
申込受付開始

7月1日以降（予定）
外国株式信用取引口座
開設完了

7月中（予定）
米国株式信用取引
取引開始

外国株式信用取引口座の事前申込のスケジュールや米国株式信用取引の詳細は、
当社ウェブサイトにて順次ご案内いたします！

【参考】米国株式信用取引対象銘柄ガイドライン

日本証券業協会ガイドライン

対象銘柄

以下の (1) (2) の日本証券業協会のガイドラインを満たす銘柄のうち、各社が選定する銘柄

(1) 以下の指数組み入れ銘柄

- ・ NYダウ
- ・ S&P500
- ・ NASDAQ100

(2) 上記 (1) 以外で以下の条件を満たす銘柄

- ① NYSE、Nasdaq Global Market、Nasdaq Global Select Market、NYSE Arca (ETFに限る) 上場銘柄
- ② 基準日の属する月の前月の**平均時価総額が50億ドル以上**である銘柄
- ③ 基準日の属する月の前月から起算して6か月間の米国市場における1日当たりの**平均売買代金が5000万ドル以上**である銘柄
- ④ 基準日時点で、**上場日から起算して30日経過**している銘柄 (ただし、ETFを除く)
- ⑤ 基準日の属する月の前月の**平均株価が10ドル以上**である銘柄
- ⑥ 基準日時点で、上場廃止となりうる事実が公表又は予定されていない銘柄
- ⑦ **ETF**については、上記 (2) ①から⑥の基準に加え、その運用の対象を有価証券とし、その投資信託財産の一口当たりの純資産額の変動率を上記 (1) に掲げる**指数** (当該指数と構成銘柄の大部分が一致する指数 (構成銘柄の株価から算出される数値と正の一倍に連動するものに限る。)) を含む。) の**変動率に一致させるよう運用する銘柄**

楽天証券内 取引者数ランキング

【2022年4月ランキング】（4月1日～4月28日）

	ティッカー	銘柄名
1	VTI	バンガード・トータル・ストック・マーケットETF
2	SOXL	Direxion デイリー 半導体株 ブル 3倍 ETF
3	SPYD	SPDR ポートフォリオS&P 500 高配当株式ETF
4	VYM	バンガード・米国高配当株式ETF
5	T	AT&T
6	VOO	バンガード・S&P 500 ETF
7	AAPL	アップル
8	NVDA	エヌビディア
9	QQQ	インベスコQQQ 信託シリーズ1
10	TSLA	テスラ

【2022年GW中ランキング】（5月2日～5月6日）

	ティッカー	銘柄名
1	VTI	バンガード・トータル・ストック・マーケットETF
2	SOXL	Direxion デイリー 半導体株 ブル 3倍 ETF
3	SPYD	SPDR ポートフォリオS&P 500 高配当株式ETF
4	VOO	バンガード・S&P 500 ETF
5	VYM	バンガード・米国高配当株式ETF
6	QYLD	グローバルX NASDAQ100・カバード・コール ETF
7	AAPL	アップル
8	TSLA	テスラ
9	QQQ	インベスコQQQ 信託シリーズ1
10	HDV	iシェアーズ コア米国高配当株 ETF

ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようようお願いいたします。

投資にかかる手数料等およびリスク

【外国株式等の取引にかかるリスク】

外国株式等は、株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、為替相場の変動等により損失（為替差損）が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

【米国株式の信用取引にかかるリスク】

米国株式信用取引は取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。米国株式信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。

【外国株式等の取引にかかる費用】

〔現物取引〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

分類 取引手数料

米国株式 約定代金の0.495%（税込）・最低手数料：0米ドル・上限手数料：22米ドル（税込）

中国株式 約定代金の0.55%（税込）・最低手数料：550円（税込）・上限手数料：5,500円（税込）

アセアン株式 約定代金の1.10%（税込）・最低手数料：550円（税込）・手数料上限なし

※当社が別途指定する銘柄の買付手数料は無料です。

※米国株式の売却時は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

※中国株式・アセアン株式につきましては、カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎの場合、通常の手数料に2,200円（税込）が追加されます。

ETF／ETNのリスク(抜粋)

複雑な商品設計のETF/ETNについての注意点

ETF/ETNの中には、ボラティリティ指数先物を対象としたETF/ETNやカバードコール戦略を取り入れたETF/ETNなど、先物取引やオプション取引を組入れている場合があります。そのようなETF/ETNは、先物のロールによる価格変動、対象指数等そのものの急激な値動き等によって想定外の値動きをする場合があります。

また、レバレッジ型ETF/ETNやインバース型ETF/ETNは、原指標の日々の変動率に一定の倍数を乗じて算出されるレバレッジ型指標に連動するよう運用されます。そのため、値動きや想定されるリターンは、通常のETF/ETNとは異なる特性を有しています。

複雑な商品設計のETF/ETNに投資される際は、商品設計を開示書類等でご確認していただき、十分ご理解していただいた上で投資をしてください。

ETFにおける信用リスク

リンク債型ETFやOTCデリバティブ型ETFなどにおいては、ETFが投資に用いるリンク債の発行体またはETFのOTCデリバティブ取引の相手方の財務状況の悪化などにより基準価額が大きく下落する信用リスクが存在します。これらのETFの投資にあたっては、商品設計を予めご確認する必要があります。

ETN発行体の信用リスク

ETNは、裏付となる資産を保有せず、発行体となる金融機関の信用力をもとに価格が特定の指標に連動することを保証する債券です。そのため、発行体の倒産や財務状況の悪化、信用格付の引き下げ等の影響により、ETNの価格が下落または無価値となる可能性、また、償還時に発行体が償還金額を支払わない、または支払うことができない可能性があります。このような結果、損失が生じる可能性があります。

早期償還等のその他のリスク

市場動向の急変時や資産総額が小さくなった場合など、管理会社等が運用の継続が困難であると判断した場合は、運用を終了し、繰り上げ償還をする可能性があります。取引所が定める上場廃止基準に該当した場合は、上場廃止となる可能性があります。

詳細は、当社HPの「ETF／ETNのリスク」をご覧ください。

Rakuten 楽天証券